

委員 東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター
原 まさ子
順天堂大学医学部膠原病内科
戸叶 嘉明、金井 美紀

8 CNS ループスにおける髄液抗神経細胞抗体の対応エピソードの検討

帝京大学医学部内科
○広畑 俊成、菊地 弘敏

9 全身性エリテマトーデスの剖検例における合併症の検討

順天堂大学医学部膠原病内科
○山路 健、今 高之、金井 美紀、戸叶 嘉明
橋本 博史
同病理学
松本 俊台

1 2 2 0—1 3 2 0 昼食

1 3 2 0—1 3 3 0 事務連絡

1 3 : 3 0—1 5 : 1 5 感染症 座長：猪熊 茂子

1 0 膠原病に合併したカリニ肺炎の病態

— 予防と治療の基礎として —

| | | |
|-----|-----------------------|-------|
| 委員長 | 都立駒込病院アレルギー膠原病科 | 猪熊 茂子 |
| 委員 | 産業医科大学医学部第一内科学講座 | 岡田 洋右 |
| | 神戸大学大学院医学系研究科生態情報医学講座 | |
| | | 能谷 俊一 |
| | 北里大学医学部内科学Ⅴ | 近藤 啓文 |
| | 慶應義塾大学医学部内科学教室 | 諏訪 昭 |
| | 東京医科歯科大学膠原病 リウマチ内科 | 萩山 裕之 |
| | 帝京大学医学部内科 | 広畑 俊成 |

東京医科大学八王子医療センター腎臓科 吉田 雅治
順天堂大学医学部膠原病内科 金井 美紀

1 1 免疫疾患に合併したカリニ肺炎の画像的特徴の検討

都立駒込病院アレルギー膠原病科

○田中 良明、猪熊 茂子、庄田 宏文、矢嶋 宜幸
瀬戸口 京吾

1 2 膠原病に併発するカリニ肺炎の臨床的特徴と 1 次予防基準

～誘発喀痰を用いたカリニ特異的 DNA 診断より～

産業医科大学医学部第一内科学講座

○斎藤 和義、岡田 洋右、田中 良哉

1 3 ステロイド大量療法下の膠原病患者におけるカリニ肺炎発症の危険因

子同定および予防的化学療法の有効性に関する研究

東京医科歯科大学膠原病 リウマチ内科

○小川 純、針谷 正祥、萩山 裕之、宮坂 信之

1 4 ANCA 関連血管炎に対する免疫抑制療法施行下におけるカリニ肺炎の

診断、ST 合剤予防、標的治療の指標として抗βグルカン抗体の有用性

東京医科大学八王子医療センター腎臓科

○吉田 雅治、中林 巖、明石 真和、吉川 憲子

東京薬科大学薬学部免疫学教室

石橋 健一、大野 尚仁

1 5 膠原病治療中の Pneumocystis carinii 肺炎合併例 1 次予防適応基準

についての検討

順天堂大学医学部膠原病内科

○田村 直人、李 鐘碩、金井 美紀、戸叶 嘉明
橋本 博史

15 15—15 30 コーヒーブレイク

15:30—16:30 血液病変 座長：鍋木 淳一

16 免疫疾患に合併する血栓症などの小委員会報告

| | | |
|-------|------------------------|-------|
| 委員長 | 東京電力病院内科 | 鍋木 淳一 |
| 委員 | 北海道大学大学院医学研究科分子病態制御学講座 | |
| | 免疫病態内科学分野 | 屋美 達也 |
| | 都立駒込病院アレルギー膠原病科 | 猪熊 茂子 |
| | 神戸大学大学院医学系研究科生態情報医学講座 | |
| | | 熊谷 俊一 |
| | 北里大学医学部内科学V | 近藤 啓文 |
| | 東京医科歯科大学医学部附属病院 | |
| | 膠原病 リウマチ内科 | 萩山 裕之 |
| | 順天堂大学医学部膠原病内科 | 金井 美紀 |
| 研究協力者 | 慶應義塾大学医学部内科 | 村田 満 |

17 全身性エリテマトーテス (SLE) における CD40 リカント (CD40L)

に対する自己抗体の臨床的意義

慶應義塾大学先端医科学
○桑名 正隆、中村 真弓
東京電力病院内科
鍋木 淳一

18 マクロファージ遊走阻止因子の制御による血栓傾向の治療

北海道大学大学院医学研究科分子病態制御学講座
免疫病態内科学分野
○古川 真、屋美 達也、小池 隆夫

19 ステロイド性骨粗鬆症に関する小委員会報告

- 委員長 神戸大学大学院医学系研究科生態情報医学講座 熊谷 俊一
- 委員 北海道大学大学院医学研究科分子病態制御学講座 免疫病態内科学分野 屋美 達也
産業医科大学医学部第一内科学講座 岡田 洋右
東京電力病院内科 鎗木 淳一
埼玉医科大学総合医療センター第二内科 亀田 秀人
慶應義塾大学医学部内科学教室 諏訪 昭
東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター 原 まさ子
帝京大学医学部内科 広畑 俊成
岡山大学大学院医歯学総合研究科 腎 免疫 内分泌代謝内科学 槇野 博史
順天堂大学医学部膠原病内科 金井 美紀
- 研究協力者 神戸大学都市安全研究センター 都市安全医学分野 鎌江伊三夫

20 ステロイド誘発性骨粗鬆症の発症に係わる遺伝子多型性の研究

神戸大学大学院医学系研究科生態情報医学講座
○熊谷 俊一

21 膠原病におけるステロイド誘発性骨粗鬆症に対するエチトロネート

間歇療法への検討（2年間の長期投与による検討）

慶應義塾大学医学部内科学教室
○佐藤 慎二、諏訪 昭、平形 道人

17:30—17:40 閉会の辞

終了次第、1号館1階レストランヒルトップにて懇親会を行ないます。

〔Ⅷ〕

厚生労働省研究班
三班合同会議プログラム

厚生労働省研究班 三班合同会議

日時 平成15年11月29日(土) 10:00～

場所 都市センターホテル7階701号室

プログラム

- I 挨拶 10:00～10:10
難治性血管炎に関する調査研究班 主任研究者 尾崎承一
聖マリアンナ医科大学 内科学 リウマチ 膠原病 アレルギー内科
- II 各研究班より発表(発表時間20分、質疑応答20分)
- 1 MPO-ANCA 関連血管炎に対するシクロフォスファミト間歇静注療法
(IVCY) vs 連日経口療法(POCY)比較前向き研究について—IVCY 施行例
のアンケート調査結果 10:10～10:50
免疫疾患の合併症とその治療法に関する研究班 山崎康司
岡山大学大学院医歯学総合研究科 腎 免疫 内分泌代謝内科学
- 2 RPGN/MPA の診療指針と治療指針の今後の課題 10:50～11:30
進行性腎障害に関する調査研究班 山縣邦弘
筑波大学臨床医学系内科
- 3 本邦に於ける MPO-ANCA 関連血管炎の標準的治療法の確立を目指して
—全身性血管炎の立場より— 11:30～12:10
難治性血管炎に関する調査研究班 中林公正
杏林大学医学部第一内科学
- III 総合討論 12:10～12:40